



2021年4月5日

各 位

会社名 株式会社ビックカメラ
 代表者名 代表取締役社長 木村 一義
 (コード番号: 3048 東証一部)
 問合せ先 取締役経営管理本部長 安部 徹
 TEL 03-3987-8785

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2020年10月9日に公表した2021年8月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

(1) 2021年8月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(2020年9月1日~2021年2月28日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	百万円 441,000	百万円 5,000	百万円 6,000	百万円 2,800	円 銭 15.92
今回修正予想(B)	421,200	10,250	12,110	5,680	32.28
増減額(B-A)	△19,800	5,250	6,110	2,880	
増減率(%)	△4.5	105.0	101.8	102.9	
(ご参考)前期実績 (2020年8月期第2四半期)	436,588	7,665	9,096	4,854	27.59

(2) 2021年8月期通期 連結業績予想数値の修正(2020年9月1日~2021年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	百万円 896,000	百万円 15,000	百万円 17,000	百万円 7,900	円 銭 44.90
今回修正予想(B)	866,000	17,700	20,500	10,200	57.98
増減額(B-A)	△30,000	2,700	3,500	2,300	
増減率(%)	△3.3	18.0	20.6	29.1	
(ご参考)前期実績 (2020年8月期通期)	847,905	12,066	14,690	5,450	30.98

2. 修正の理由

(1) 第2四半期累計期間

売上高は、都市部を主なマーケットとするビックカメラにおいて、緊急事態宣言の再発出などにより低迷したことを要因として、公表予想を下回る見込みです。

利益面は、ビックカメラにおいて伸び悩んだものの、巣ごもり需要やテレワーク需要などにより売上が好調であった郊外型のコジマ、および日本BS放送において伸長したことにより各利益は公表予想を上回る見込みです。

(2) 通期

売上高は、上期および足もとの消費環境を踏まえ、通期の公表予想を下方修正いたします。

一方、利益面は、上期を踏まえ通期の公表予想を上方修正いたします。

(注) 上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、不確実な要素を含んでおります。実際の業績等は上記予想数値と異なる場合があります。

以 上